

目標達成計画

作成日: 平成 25年 12月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	前年度達成されていない目標 運営推進を活かした取り組みで、外部評価の担当者の方に、運営推進会議参加者の中には、介護の専門家もいないので、グループホーム、認知症についての説明をしていないと話の内容が、参加者に伝わりにくい。	運営推進会議参加者へ認知症高齢者への説明	今年度、調整未了により運営推進会議を開催していないので、今年度第4四半期(平成26年1月から3月)、来年度に行う運営推進会議の席で説明を行う。認知症高齢者についてのパンフレットは作成済み。	6ヶ月
2		前年度達成されていない目標 アンケートに、ご家族より居室内の掃除がされていないと、ご指摘を受けた。	達成されていないので、家族より同じ指摘を受けたことを踏まえ。 居室内の掃除を徹底する。	毎日行う床掃除以外の部分で、指摘を受けていることを踏まえ。ベッド回り、カーテンレール、カーテン窓、サッシ、等の掃除を不定期ではなく定期的に行う仕組みを、環境整備担当者と検討。今まで実施するのに具体性にかけていた。曜日、日にちを決め環境整備の日にし、行えない場合の対応も含め検討。	6ヶ月
3		前年度達成されていない目標 アンケート結果から、ゆうなぎ九十九里の日常の様子をご家族へ伝えることを行っていなかった。また、今回の外部評価の時に、家族への広告がまだ足りないと感じた。	普段の生活が解るように広告していく。	毎月、家族へ「かわら版」というA4、2枚程度の情報誌を発行している。不定期で、生活が解る内容を記載していたが、今後は定期的なもので情報は発信していく。	6ヶ月
4	36	職員間、入居者へのコミュニケーションの乱れを感じている。	介護の基本、コミュニケーション	認知症高齢者についての説明から必要。1であげたパンフレットをもとに基本から考え、コミュニケーションは介護のきほんであるということ、一人ひとり認識してもらおう。	12ヶ月
5		目標達成計画がいかされていない	目標にたてた項目を確実にこなす。	目標が達成されていない原因に職員一人ひとりへの説明不足であり、認識不足が原因である。会議の席で根拠となっているアンケート結果、外部評価の結果をよく説明し、職員全員で達成できるように意識改革から行っていく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。